

# 借入期間30年メニューのご案内

令和元年度より、借入期間30年(うち据置2年)の長期融資メニューを創設しました!

## 毎年の返済負担が減少!

借入期間20年の場合と比べ、**1年あたりの元金返済額はおよそ3分の2**となり、毎年の支出負担を軽減することができます。

【例】借入額10億円の場合の1年あたり元金返済額  
期間20年:約5,550万円 期間30年:**約3,570万円**  
(一例であり、借入条件により異なる場合があります。)



## 30年間 金利が固定!

契約時点の金利が**償還完了まで適用**されます。  
借入期間中に金利が変動することはありません。

## 耐震化事業の場合、利子助成制度あり!

危険建物と認定された施設を取り壊して改築する事業、または耐震機能強化のための補助金を受けた改修事業について事業団融資を利用した場合、文部科学省から**最大20年間**利子助成を受けられる場合があります。



## ご利用の条件

### 対象事業

- 校舎等の建築、校地の購入等〔一般施設費〕
- 寄宿舍・大学病院等の建築、そのための土地の購入等〔特別施設費〕

### 借入金額

原則として**10億円以上**であること  
(ただし病院にかかるものは、金額にかかわらず利用可)

### 建物構造

融資対象物件が建物の場合、**木造以外**であること

(注) 利子助成の対象となる事業において、借入期間30年メニュー(21年以上)をご利用になる場合、**利子助成期間及び利子助成率は、借入期間20年の場合と同一**となります。

【例】融資契約時点の金利が、期間20年0.6%、期間30年0.9%と仮定した場合の実質負担金利

【期間20年】 1~3年目:0.0%(△0.6%) 4~20年目:0.5%(△0.1%)

【期間30年】 1~3年目:0.3%(△0.6%) 4~20年目:0.8%(△0.1%)

※( )内は利子助成率(利子助成により融資契約上の金利から減じることが可能な率)

融資額算定方法等の詳細は、「私立学校のための融資ガイド」をご参照ください。